

うらやす ドキュメンタリー 映画祭

「浦安から持続可能な社会を考える」をテーマに、2011年から開催している映画祭です。
忘れてはいけない記録を刻んだ映画、社会の豊かな可能性を提示する映画を集めました。

Workers 被災地に起つ

森 康行監督／2018年／日本／89分



5/31(金) 11:30

★ゲスト：藤田徹プロデューサー

©日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会センター事業団

競争、効率、自己責任ではなく、持続可能な社会への仕組みづくりを模索・実践し続けてきたワーカーズコープ（協同労働の協同組合）の東北被災地での取り組みを22カ月にわたり記録した。「Workers」（2012）に続くドキュメンタリー第2弾。

愛と法

戸田ひかる監督／2017年／日本・イギリス・フランス／94分



6/1(土) 10:30

© Nanmori Films

大阪の下町で法律事務所を営む弁護士夫夫（ふうふ）カズとフミ。2人のもとには全国から「困っている人」たちが次々に相談に訪れる。やがて、居場所を失った少年との3人での生活が始まった。優しさとユーモアに満ちたドキュメンタリー映画。

— 2017年 東京国際映画祭 日本映画スラッシュ部門作品賞
— 2018年 香港国際映画祭 最優秀ドキュメンタリー賞

がんになる前に知っておくこと

三宅 流監督／2018年／日本／108分



6/2(日) 10:00

★ゲスト：三宅 流 監督

日本人の2人に1人が「がん」になるといわれている時代、恐れるのではなく「知ることから始めたい。後悔のない選択をして、自分らしく生きるには？」がん治療専門の医療従事者や「がん」経験者15人の言葉を通して、学び、考えるひととき。

ぼけますから、よろしくお願ひします。

信友直子監督／2018年／日本／102分



5/31(金) 14:00

★ゲスト：信友直子監督

©「ぼけますから、よろしくお願ひします。」製作・配給委員会

認知症に苦悩する母。95歳で初めてリンゴの皮をむく父。揺れる「私」に父は言う。「（介護は）わしがやる。あんたはあんたの仕事をせい」。ひとり娘である「私」の視点から、認知症の患者を抱えた家族の内側を丹念に描いた大ヒット作。

— 2018年 キネマ旬報文化映画ベスト・テン第3位
— 2018年 日本カトリック映画賞 ほか

共犯者たち

崔承浩（チェ・スンホ）監督／2017年／韓国／105分



6/1(土) 12:45

★ゲスト：岡本有佳さん
(編集者、出版企画者)

イ・ミョンバク、パク・クネ政権下の言論弾圧の影には、権力に迎合した放送業界『共犯者』の存在があった。非営利独立メディア「ニュース打破」のジャーナリストが、メディア介入の黒幕と『共犯者』らを追う。なぜ韓国では、長期保守政権を終わらせることができたのか、抵抗の軌跡が描かれる。

やさしくなあに 奈緒ちゃんと家族の35年

伊勢真一監督／2017年／日本／110分



6/2(日) 12:40

★ゲスト：伊勢真一監督

『ありがとう「奈緒ちゃん」自立への25年』に続き、伊勢真一監督が知的障害のある姪とその家族の日々を映したシリーズ第4弾。ドキュメンタリー史上例がない35年にわたる家族の記録は、観る人に自分の家族との時間を思い出させる。

— 2017年 キネマ旬報文化映画ベスト・テン第3位
— 2018年 韓国・DMZ国際ドキュメンタリー映画祭 審査員特別賞

60万回のトライ

ラグビーワールドカップ2019(TM)
公式チームキャンプ地決定 記念上映

朴思柔（パク・サユ）、朴敦史（パク・トンサ）監督／2013年／日本／106分



©コマプレス

大阪朝鮮高級学校ラグビー部は、2010年春の選抜大会で創部以来初の全国大会決勝に進出し、注目を集め。朝鮮学校を取り巻く厳しい社会情勢の中、ラグビーに青春をかける在日朝鮮人の高校生たちにカメラが3年間寄り添った。

— 2014年 韓国・全州国際映画祭 CGVムービーコラージュ配給支援賞

5/31(金) 16:25

沖縄スパイ戦史

第5回うらやすドキュメンタリー
映画大賞 2018受賞 記念上映

三上智恵、大矢英代監督／2018年／日本／114分



© 2018『沖縄スパイ戦史』製作委員会

2人のジャーナリストが長期かつ緻密な取材で迫った沖縄戦の最も深い闇。少年ゲリラ兵「護郷隊」、戦争マラリア、スパイ虐殺……。そして、戦後70年以上を経てついに明かされる陸軍中野学校の「秘密戦」とは？

— 2018年 キネマ旬報文化映画ベスト・テン第1位
— 2018年 日本映画パンククラブ賞 文化映画部門1位 ほか

6/1(土) 15:20

★ビデオメッセージ
三上智恵監督

大平農園 401年目の四季

森信潤子監督／2018年／日本／64分



6/2(日) 15:10

★ゲスト：森信潤子監督

東京都世田谷区におよそ400年続く専業農家がある。農薬と化学肥料を一切使わない畑には、農業を志す人や悩める若者など、様々な人が手伝いにやってくる。東京の真ん中に奇跡のように残った大平農園と高齢の農園主を支える人々の物語。

— 2018年 国際有機農業映画祭出品



スライド&映像イベント

さよなら 浦安魚市場

6/2(日) 16:50

2019年3月末、60余年の歴史に幕を閉じた浦安魚市場。本作は2018年春から閉場までの期間に撮影された映像と写真により構成されたインタビュー集。漁師町浦安の象徴として愛されてきた市場の閉場に、人々は何を想うのか。

★ゲスト
長野敦彦さん（浦安魚市場組合長）
歌川達人さん（本作監督）ほか

選挙に出たい

邢菲（ケイヒ）監督／2016年／中国・日本／78分



5/31(金) 18:30

★ゲスト：李小牧さん
(本作出演)

華氏119

マイケル・ムーア監督／2018年／アメリカ／128分



6/1(土) 17:45

★ゲスト：前嶋和弘さん
(上智大学教授)

© 2018 Midwestern Films LLC 2018

『ボウリング・フォー・コロンバイン』『華氏 911』など、巨大な権力に対してもアポなし突撃取材を敢行するマイケル・ムーア監督がトランプを直撃！「悪の天才」と称したトランプを追いながら、トランプを当選させたアメリカ社会の闇をあばく。

— 2018年 トロント国際映画祭ドキュメンタリーディレクター賞
— 2018年 東京国際映画祭 特別招待作品

AMA-SAN (海女さん) 日本国公映初上映

クラウディア・ヴァレジョン監督／ポルトガル／2016年／112分



6/2(日) 18:10

★出演者スカイプトーク（予定）

三重県志摩半島の小さな漁村に暮らし、長年一緒に潜っている3人の海女の日常をポルトガル人の女性監督が追った。自らの肉体のみを使った神秘的な漁の様子とともに、長く受け継がれてきた伝統を大切にしながら暮らす人々の姿を浮き彫りにする。

— 2016年 ポルトガル・Doclisboaコペンティテヨン部門最高賞
— 2017年 スペイン・Play-Docコペンティテヨン部門最高賞 ほか